

2016年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	施工法 I						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	前期		
必修・選択の別	建築工学コース・建築コース:必修、デザインコース:選択						
担当者	河上 嘉人						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土および地盤、地盤調査、土質試験に関する知識を習得する。</li> <li>・仮設工事に関する知識を習得する。</li> <li>・山留め工事、地業工事に関する知識を習得する。</li> <li>・鉄筋コンクリート工事の施工上の留意点を習得する。</li> </ul>						
日程と内容	<p>第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法  第2回：地盤調査／地盤調査の種類と特長について理解する  第3回：地盤調査／土および地盤の性質、土質試験法について理解する  第4回：仮設工事／共通仮設工事一般について理解する  第5回：仮設工事／足場の安全管理について理解する  第6回：土・山止め工事／山止めの種類と性質について理解する  第7回：土・山止め工事／山止め支保工について理解する  第8回：地業・基礎工事／既成杭の種類および設置法について理解する  第9回：地業・基礎工事／場所打ちコンクリート杭の工法、地盤改良法について理解する  第10回：鉄筋工事／継手・定着、かぶり厚さなどに関する知識を習得する  第11回：型枠工事／コンクリートの側圧、型枠の存置期間などに関する知識を習得する  第12回：コンクリート工事／コンクリートの調合設計のプロセスを理解する  第13回：コンクリート工事／生コンの種類、品質・検査に関する知識を習得する  第14回：コンクリート工事／ポンプ圧送、品質管理・検査に関する知識を習得する  第15回：まとめ  定期試験</p>						
成績評価基準	定期試験	60%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計				
	演習	40%		100%			
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土および地盤、地盤調査、土質試験に関する知識を習得する。・・・ほぼ達成できた。</li> <li>・仮設工事に関する知識を習得する。・・・ほぼ達成できた。</li> <li>・山留め工事、地業工事に関する知識を習得する。・・・ほぼ達成できた。</li> <li>・鉄筋コンクリート工事の施工上の留意点を習得する。・・・ほぼ達成できた。</li> </ul>						
反省点	評価点の平均値は70点とまずまずだったが、期末試験だけを見ると平均値が57点と合格点に達しなかった。知識の定着を図る必要を感じた。						
来年度の計画	授業で取り上げる内容を少し減らし、重要な項目に関する知識の定着を図りたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	各設問に対する評価点および総合評価点とも学部平均値とほぼ同じであった。 <自由記述> ・教科書内容の訂正が多い。：確かにその通りで、来年度は教科書を変更する。 ・声が小さくて聞き取りにくかった。首に吊り下げるタイプのマイクで、姿勢によっては聞き取りにくい場合があったのかと思われる。ボリュームを上げるなどの対応をしたい。						
履修登録者数	87名	定期試験 受験者数	86名	合格者数	68名	合格率	79%